新潟 NIIGATA COLLEGE カレッジ

新潟カレッジと南九州カレッジが現地実習

南九州カレッジ South Kyushu College 熊本・宮崎・鹿児島

JR西日本は今年度、「新潟カレッジ」と「南九州カレッジ」を実施。8月後半に行なわれた現地実習の模様を紹介する。JR西日本と地元が協力して実施するカレッジ事業は地域間交流の促進、体験実習による学生の成長機会の創出および旅行需要の喚起が目的。参加した大学生によって若者目線での旅行プランの提案や、学生によるSNS（フェイスブック、インスタグラム）での情報発信が行われる。監修は関西大学、神戸松蔭女子学院大学。

新潟カレッジ概要

「新潟カレッジ」は、今年度初開催。テーマは「観光素材や産業・伝統文化等の磨き上げプランの提案」。観光をはじめとする資源の発掘や既存の資源のブラッシュアップ、観光商品の提案などが行われる。現地実習期間は8月22日から25日まで。参加大学は関西大学（大阪府）、神戸松蔭女子学院大学（兵庫県）、和歌山大学（和歌山県）。

主な行程は大阪駅から特急サンダーバードと北陸新幹線を乗り継いで、上越妙高駅（新潟県）に移動。関西圏から北陸新幹線で訪れやすくなった新潟県を大学生が実際に体験する。上越妙高駅は、新潟県上越市にある。

上越妙高駅の光のテラスでオリエンテーション後に大学ごとに分かれて行程をスタートさせた。地元からは新潟経営大学の学生が各コースに2人ずつ同行し実習を手伝った。

新潟カレッジは初開催
サンダーバードと北陸新幹線で

上越コース

神戸松蔭女子学院大学

神戸松蔭女子学院大学の上越コースは、雪を利用した雪室食品、多湿な気候を活かした発酵食品など地域特有の「食」や、海から山まで起伏に富んだ地形を活かしたアウトドアスポーツを切り口とした実習を行った。初日は上越市で農家民泊も行った。

尾神岳のパラグライダー

パラグライダー専用ゲレンデで浮遊体験やライセンス習得コースまで様々な実習が可能。浮遊体験では、足が地面から離れ、体がふわりと浮く非日常的な体験ができる。参加した大学生も浮遊に成功した。

尾神岳のパラグライダー

君の井酒造

「惜しみ無く手をかけること」を酒造りのモットーとして、戦前戦後連綿と山廃酒母造りをつづけている酒蔵。酒蔵見学も可能。新潟県と日本酒ということで、参加した大学生は試飲で、新潟県の日本酒の美味しさを体感した。

越後妻有コース

関西大学

関西大学はアートによる地域づくりの先進事例「大地の芸術祭　越後妻有アートトリエンナーレ」を切り口とした現地実習を行った。

大地の芸術祭　越後妻有アートトリエンナーレ

過疎高齢化の進む日本有数の豪雪地・越後妻有（新潟県十日町市、津南町）を舞台に、2000年から3年に1度開催されている世界最大級の国際芸術祭。農業を通して大地とかかわってきた「里山」の暮らしが今も豊かに残っている地域で、「人間は自然に内包される」を基本理念としたアートを道しるべに里山を巡る新しい旅は、アートによる地域づくりの先進事例として、国内外から注目を集めている。

絵本と木の実の美術館

廃校になった真田小学校が舞台とした作品。実在する最後の生徒3人が主人公となり、空間を使った絵本のように構成されている。校舎中に配したオブジェは伊豆半島の海辺と日本海で集めた流木や木の実などの自然物に絵具を塗ったもの。参加した学生は実際に稼働する作品のオブジェを見学。カフェで地元の食材を使ったユニークなジュースも試飲した。

君の井酒造

脱皮する家

絵本と木の実の美術館

脱皮する家

「脱皮する家」は、建物自体がアート作品となった農家民宿。アーティスト、日本大学芸術学部絵画学科彫刻コース有志は、築150年の古民家を前に、壁、床、柱などいたるところを、彫刻刀で彫るという手段を用い、家屋の新たな一面を表出し作品化した。

参加した学生は多くの来場者が挑戦する2階の窓からの足を出しての記念撮影を体験した。

道遊の割戸をバックに記念撮影

相川ふれあいガイドとの散策（旧相川拘置支所）

佐渡コース

和歌山大学

和歌山大学は佐渡コースで、歴史的に、関西を始め西日本からの強い影響を受けた独自の伝統芸能を切り口とした現地実習を行った。上越妙高駅から直江津港に移動して、高速カーフェリー「あかね」を使うことで北陸新幹線利用で関西圏から気軽に観光できるようになった佐渡を体験した。

世界遺産候補「史跡佐渡金山」

日本最大の露頭掘り採掘跡である「史跡　佐渡金山」。江戸から明治、そして平成の操業停止に至るまでの長い歴史を物語る数々の遺構が見学できる。広大な敷地に点在する坑道跡、採掘施設、製錬施設など、そのほとんどが国の重要文化財、史跡、近代化産業遺産に指定。2010年にはユネスコ世界遺産暫定リストに記載された。

参加した大学生は国史跡宗太夫坑（そうだゆうこう）江戸金山絵巻コースと国史跡、国重要文化財、国近代化産業遺産道遊坑（どうゆうこう）明治官営鉱山コースを見学。

展示資料館第2展示室では、時価約6千万円の純金延べ棒の取り出しにも挑戦した。佐渡金山のシンボルである「道遊の割戸（どうゆうのわれと）」をバックに記念撮影もした。

相川ふれあいガイドとの散策

佐渡奉行所と金山を結ぶ歴史の道である京町通りをガイドの案内で歩いた。京町通は相川金銀山と奉行所を結ぶメーンストリート。今回の実習では金山側から入り、佐渡奉行所まで散策した。

旧相川拘置支所

京町通りにあり、1954年に新潟刑務所相川拘置支所として開設、佐和田地区に移転する1972年まで使用されていた。国の登録有形文化財となっており、内部は無料で一般公開されており、自由に見学できる。学生たちも熱心に見学した。

南九州カレッジは修学旅行と個人旅行をターゲットに

鹿児島県

「南九州カレッジ」は、南九州3県（熊本県、宮崎県、鹿児島県）とJR西日本が協力して実施。

過去3回実施した「ユニバーシティ・カレッジ南九州」を今年度から「南九州カレッジ」へと名称を変更し、修学旅行に加え、個人旅行も対象にした。課題テーマは「熊本県：阿蘇の食資源を活用した若者の誘致」「宮崎県：地元の方との交流を深めマリン体験やサイクリング等を通じて魅力発掘や学習効果の検討と新たなコース作成を行う」「鹿児島県：明治維新期の偉人や文化にまつわる観光素材の発掘、磨き上げと、若年層への訴求力の向上」。

参加大学は、関西大学（大阪府）、神戸松蔭女子学院大学（兵庫県）、清泉女子大学（東京都）、広島経済大学（広島県）、和歌山大学（和歌山県）。

現地実習は8月28日から30日まで。

従来の中高生向けの内容から大人も楽しめる本格的なアクティビティや食についても行程に含まれるようになった。

行程は新大阪駅発で山陽・九州直通新幹線「みずほ」で鹿児島中央駅まで移動。JR西日本では近年、修学旅行用の団体臨時列車の運行も実施している。

鹿児島中央駅到着後、若き薩摩の群像前で集合写真を撮影後オリエンテーションを実施。昼食後、大学ごとに各県のコースごとに分かれて体験実習をスタートした。

神戸松蔭女子学院大学と清泉女子大学

神戸松蔭女子学院大学と清泉女子大学は、鹿児島県で「明治維新期の偉人や文化にまつわる観光素材の発掘、磨き上げと、若年層への訴求力の向上」をテーマに研修。鹿児島市内で明治維新関連の地を見学。神戸松蔭女子学院大学と清泉女子大学の学生が混合で2班に分かれて実習。桜島の記念撮影時にはカレッジ事業らしい盛り上がりを見せた。

その後は指宿に移動し、指宿市内見学などを行い、神戸松蔭女子学院大学は垂水市でキャニオニングを、清泉女子大学は南九州市の知覧特攻平和会館などを訪れた。

若き薩摩の群像

1865年の薩摩藩英国留学生を銅像にしたもの。中村晋也作。イギリスに3人の使節、15人の留学生、通訳1人の計19名が派遣された。

歴史ロード「維新ふるさとの道」

西郷隆盛、大久保利通など明治維新で多くの偉人を輩出した加治屋町の甲突川左岸に位置する歴史ロード。

薩摩こんしぇるじゅ。

歴史・文化・自然の知識だけでなく、おもてなしの心を持ち合わせた鹿児島の美人（薩摩おごじょ）として認定されたガイド。

若き薩摩の群像前で集合写真を撮影

薩摩こんしぇるじゅ。の案内で歴史ロード「維新ふるさとの道」を歩く

薩摩こんしぇるじゅ。とも意見交換会

宮崎県

広島経済大学と和歌山大学は宮崎県で現地実習。

カヌー体験

〝奇跡の清流〟、北川水系小川をカヌーで下る。パドリングレクチャーを受け、大きな淵でカヌー操作の練習をした後、流れにまかせて川下り。泳げる季節は川流れ、飛び込み、水中観察などの川遊びが楽しめる。

北川水系小川をカヌーで下る

和歌山大学

和歌山大学は西都市や高鍋町、宮崎市などで実習。西都原古墳やシーガイアなどを見学。ナイトプールや青島ではサーフィン体験も行った。

飛び込みにも挑戦

口蹄疫メモリアルセンター（高鍋町宮崎県農業科学公園農業科学館2階）

口蹄疫の惨禍に触れ、家畜伝染病に対する正しい知識を習得するとともに、いのちの尊さを学ぶ施設。

宮崎県では、2000年と2010年の二度にわたり、家畜伝染病の口蹄疫の災禍に見舞われた。特に、2010年の口蹄疫では、牛、豚など計29万7808頭もの家畜たちの尊い命が犠牲となった。

見学プログラム（例）は口蹄疫DVD視聴（15分）＋口蹄疫メモリアルセンター見学（25分）＋〝語り部〟の話（30分）＋昼食（30分）＋食農体験（30分～150分）。

シーガイアでレンタサイクル

シーガイア周辺は絶好のサイクリングスポットで、レンタサイクルに乗って海岸や松林をサイクリングで気軽に楽しめる。一ツ葉地区の松林はその規模と美しさから日本一とも言われる。

また、本格的なスポーツサイクルや2人乗りサイクル、タンデム（2人乗り）タイプ、電動アシストタイプもある。

フェニックス・シーガイア・リゾート

2016年8月のシェラトン・グランデ・オーシャンリゾートを大規模リニューアル。今年7月15日にはガーデンエリアの大幅なリニューアルも実施した。

ガーデンプールやナイターゴルフのラウンドなど夜のプログラムも充実。

2人乗りのレンタサイクル

口蹄疫メモリアルセンター

熊本県

関西大学は、熊本県の課題テーマ「阿蘇の食資源を活用した若者の誘致」で実施。阿蘇のあか牛、高菜、山村酒造、白川水源、肥後精油や阿蘇の観光素材について注目した。また8月27日に開通した阿蘇長陽大橋を見学。熊本県の復興の現場を見学した。

阿蘇火山博物館

阿蘇草千里駐車場の一角にあり、世界最大級のカルデラを持つ活火山『阿蘇山』の生い立ちから、現在の生態系までトータルに学習、見学できる。約30万年前から現在までの阿蘇の誕生のドラマを動態模型で体感できる。また、3Fマルチホールでは阿蘇の自然と人々の生活の様子をとらえた最新映画を見ることができ、170度の超広角マルチスクリーンで見る噴火口は大迫力。学芸員による風船などを使った火山の仕組みの実験はユニーク。

学芸員の案内で草千里を見学

草千里ヶ浜

噴煙を上げる中岳を望み、絶好のロケーションを誇る。浅い四角形の大草原で烏帽子岳の北麓にひろがり、中央の大きな池や放牧された馬など、どこか牧歌的な風景を持つ。学生たちは学芸員の案内で、草千里から見える熊本地震の被害の説明を受けた。

あそ路

阿蘇で食されてきた郷土料理「高菜めし」の元祖の飲食店。「元祖たかなめし」は日本在来種である阿蘇たかな漬とたけのこをまぜて作る。

地元の郷土料理にスポットを当てた

阿蘇長陽大橋ルート

熊本地震で大きな被害を受け、災害復旧が進められてきた「阿蘇長陽大橋ルート」が8月27日に開通。学生たちの熊本駅への移動行程に急きょ阿蘇長陽大橋ルートを追加。現地付近の復興状況について確認した。10月には阿蘇長陽大橋ルートから草千里へと続く南阿蘇道も開通し交通インフラの改善が期待される。

阿蘇長陽大橋

阿蘇長陽大橋を見学

新潟カレッジと南九州カレッジについては
JRおでかけネット　検索　へどうぞ。
http://www.jr-odekake.net/